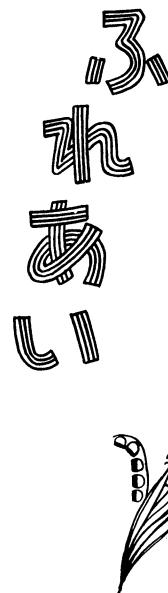


# 教育隨想



## 部活動の中から

### 長 嶺 節

私は、本校の教師になつて七年目に  
なる。六年間の過去を振り返ったとき  
生徒たちに、一体どのよくなことを  
してやつたのだろうか。今までやつて  
來たことが正しいものであつたかどうか、  
反省させられる今日このごろである。

K君は、いつもチームの先頭に立つ  
て練習に励んでいたが、体が疲れる  
訴えたので、医師の診察を受けるよう  
にすすめた。その結果は心臓リューマ  
チで、すぐに入院しなければならない  
とのことであった。もともと野球の好  
きな生徒で、二ヶ月の入院生活はとて  
もつらかったらしい。その間、同じ部  
の友だちは、入り替わり立ち替わり彼  
を見舞つた。

しかし、中学校の部活動の指導を通  
して、人間としての生き方、教育のあ  
り方の一端が、改めて心の中に刻み込  
まれたような気がする。

部活動の指導に当たつて來たこの年  
月、いろいろの思い出があるが、手の  
負傷にもめげず三試合も連投し、周り  
の人たちをびっくりさせたS君や、三  
年間毎朝六時に起床、四キロメートル

を、南湖公園まで完走したA君らの姿  
が浮かぶ。とりわけK君の思い出は印  
象が深い。

K君は、いつもチームの先頭に立つ  
て練習に励んでいたが、体が疲れる  
訴えたので、医師の診察を受けるよう  
にすすめた。その結果は心臓リューマ  
チで、すぐに入院しなければならない  
とのことであった。彼の父は、Kの健  
康がS学院の生活に耐え得るかどうか  
が心配で、できるならば家の近くの高  
校に通わせたいと願っていた。

私は本人の才能と強い精神に期待し  
ながらも、両親の心情に同意し、説得  
することを約束したが、本人の意志は  
固く、失敗に終わってしまった。

K君は心の中では、親や教師の言うこ  
とはきっとわかつていたのであろう。  
現在は、S学院の中心打者として、  
甲子園めざし、がんばっている。病氣  
の方も完全に直つて、体は一回りも二  
回りも大きくなつた。本人の努力で病  
気までも、克服してしまつたのだと思  
う。

指導者としてつらいこと苦しいこと  
もあるが、若い彼らとともに喜び、悲  
しみ部活動の魅力に引かれ、毎日励め  
ることをたいへん幸せに思つている。  
とかく「現代の子供は……」といふ  
世評に対しても、根性と忍耐力を養い  
また友情をはぐくんでいく中学校時代  
の思い出のためにも、今後生徒たちの  
成長を願つて更にがんばつて行きた  
い。

(白河市立白河中央中学校教諭)

医師の許可はなかなかおりなかつた。  
彼の父母も出場させたくなかつた。  
しかし最後は、みな彼の熱意に負けて  
大会に彼を出場させた。彼は四番打者  
で、試合に勝つためには欠かせない存  
在であるが、一方、本人の健康をひじ  
よう心配した私の気持ちは複雑であ  
つた。試合は強敵Y中との対戦であつ  
た。彼は思うように活躍もできず試合  
は終了した。健康でさえあれば彼は  
しきりに残念がついていた。

卒業近くなつてKの父親が突然たず  
ねてきた。Kは栃木県の野球の名門校  
S学院に進学し、野球を続けたい希望  
を持つてゐるのだが、「S学院に行か  
ないよう、先生から話してほしい」  
とのことであつた。彼の父は、Kの健  
康がS学院の生活に耐え得るかどうか  
が心配で、できるならば家の近くの高  
校に通わせたいと願っていた。

私は本人の才能と強い精神に期待し  
ながらも、両親の心情に同意し、説得  
することを約束したが、本人の意志は  
固く、失敗に終わってしまった。

K君のこの確固たる信念と自信に満  
ちた力強い生き方。青春をスポーツに  
打ち込むこのひたむきな気持ちは、や  
がて社会に出てからも、荒波に対して  
敢然と立ち向つて行ける気力や根性を  
培つて行くことであろう。

これらの先輩は、帰郷した機会に必ず  
母校を訪問してくれる。そして近況  
や、最近の自分の気持ちなどを、教師  
である私に話してくれる。また後輩と  
の練習やあるいは雑談を通して、自分  
たちの体得したものを感じなく分け  
与え、激励してくれる。

今年はぜひ応援に出かけたいと思つ  
ていい。